

わらび WARABI

市議会 だより

No.219
2022・9

編 集

蕨市議会広報広聴委員会
TEL／048-433-7733
FAX／048-432-7991
Eメールアドレス
gikai@city.warabi.saitama.jp



目次

新型コロナ・ 物価高騰対策補正予算を可決 P 2
6月定例会の概要・議案審議結果 P 3
市政を問う！一般質問 P 4
議会報告会を開催します・編集後記 P 12

ご意見をお寄せください

今回の表紙は、昨年、北小学校で実施された「防災演習」と今年の6・7月に開催された「わらび防災大学校」の写真です。9月は防災月間です。いつ起きるかわからない自然災害に対して、日頃から備えることがとても大切です。できることから災害対策を始めていきましょう。

今後の参考のために市議会だよりについての感想やご意見をお聞かせください。

7月
臨時会

新型コロナウイルス・物価高騰対策に 関する補正予算を原案可決！

7月臨時会は、7月20日から22日までの3日間の会期で開催されました。今臨時会では、長引くコロナ禍への対策や物価高騰対策として2件の補正予算案が提案され、全会一致で原案のとおり可決しました。また、常任委員会、蕨戸田衛生センター組合議会、戸田ボートレース企業団議会の議員構成の一部を再編し、閉会となりました。

蕨市新型コロナ・物価高騰緊急対策

○ひとり親家庭等支援臨時給付金第3弾

児童扶養手当受給家庭に子ども1人あたり2万円の臨時給付金を給付します。

○学校給食費負担軽減事業

食材費の高騰に対応し、保護者負担を増加させることなく、学校給食の質と量を確保し、児童・生徒に提供します。

○水道基本料金の無料化

市内の全ての家庭、事業所の水道料金について、基本料金を2か月分無料化します。

※錦町・北町・塚越地域は9月検針分（7・8月分）、中央・南町地域は10月検針分（8・9月分）が対象となります。

○地域活性化・消費者応援事業第3弾

地域経済の活性化と消費者応援を図るため、PayPay株式会社と連携し、スマホ決済を活用したポイント還元キャンペーンを実施します。

※還元率20%、市内の対象店舗（原則大型店とコンビニを除く）で11月に実施予定となります。

○暮らし応援券「織りなすクーポン」支給事業

全世帯の家計を応援し、市内の消費拡大を通じて、地域経済の活性化、市内事業所への支援を図るため、全市民に1人5,000円の暮らし応援券「織りなすクーポン」を支給します。

※12月から来年2月までの実施予定となります。

※共通クーポン3,000円分は全ての取扱店で利用可能であり、専用クーポン2,000円分は大型店以外の取扱店で利用可能となります。

○燃料費高騰対策支援金

燃料費高騰に伴う経済的な負担を軽減するため、市内運送事業所に対し、1事業所あたり10万円（個人事業主は5万円）を支給します。また、利用者を送迎している市内介護サービス事業所及び障害福祉サービス事業所に対し、1事業所あたり3万円を支給します。

○その他

- ・市内商店購入促進事業（市内商店で商品を購入された方に福引を実施するなどの販売促進事業）
- ・保育園・学童保育室等の感染症対策消耗品など必要経費への対応
- ・保育園・学童保育室等の蛇口の自動水栓化やトイレ改修
- ・保育施設のICT化（保護者への連絡をデータで送信する等の保育業務システムの導入）
- ・自宅療養者支援事業（自宅療養者を支援するための食料品等の購入費を増額）
- ・救急活動用資機材（酸素ボンベ）の拡充

6月定例会

令和4年6月定例会は、6月1日から21日までの会期で開催され、初日に市長から市政の報告が行われました。3日間にわたり上げ、執行部の見解を聞きました。最終日には、市長提出議案をすべて原案のとおり可決・承認したほか、議員提出議案3件を原案のとおり可決するなどして閉会となりました。

議員提出議案として提案された意見書3件を国に送付

6月定例会では、3件の議員提出議案を全会一致で可決し、国の関係機関等に送付しました。

◆地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書

内容 政府に対して、次のとおり、特段の取り組みを求める。

1 リモート授業を可能にするため、家庭の状況に配慮した対応ができるよう所要の措置を講じること。

2 オンライン診療等を誰もが身近に受けられる取り組みを強化すること。

3 移住者への住宅取得支援や通信料金の軽減など、分散型社会の構築への総合的な取り組みを強化すること。

4 介護及び看護分野における人材不足の解消に資する一IT技術を用いた支援機器の開発支援を拡充すること等。

5 中山間地域における自動運転サービスの実装配備が進められるよう、導入要件の検討などに早急に取り組むこと。

素化と対象職種の拡大を求める意見書

内容 政府に対して、次の事項に対して特段の配慮を求める。

1 臨時の報酬改定において新設される「新たな加算」については、事務手続きの簡素化に最大限努めること。

2 「介護職員等特定処遇改善加算」の配分方法について、弹力的な運用が可能となるよう所要の措置を講じること。

3 介護報酬申請の簡素化と人材確保に向けた制度の刷新を検討すること。

◆環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書

内容 次の事項に留意して、学校施設のZEB化の推進を行うことを強く求める。

1 学校施設に関するZEB化の新たな技術の開発や周知を行うこと。

2 カーボンニュートラルの達成及び環境教育の充実に向けて、学校施設整備に対する事業予算額を増額すること。

※ZEB化とは、快適な室内環境を保ながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指したこと。

◆介護職員の処遇改善に関する手続きの簡

1 令和4年度蕨市一般会計補正予算（第2号）

2 令和4年度蕨市水道事業会計補正予算（第1号）

6月定例会・7月臨時会の議案と審議結果

6月定例会・7月臨時会に提出された議案は、すべて全会一致で原案のとおり可決・承認されました。

6月定例会

議案番号	議案名	結果
28	蕨市税条例等の一部を改正する条例	○
29	蕨市重度心身障害者医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例	○
30	蕨市こども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	○
31	蕨市ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	○
32	専決処分の承認を求ることについて（蕨市税条例の一部を改正する条例）	○
33	専決処分の承認を求ることについて（令和4年度蕨市一般会計補正予算（第1号））	○

議案番号	議案名	結果
議員提出3	地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書	○
議員提出4	介護職員の処遇改善に関する手続きの簡素化と対象職種の拡大を求める意見書	○
議員提出5	環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書	○

7月臨時会

34	令和4年度蕨市一般会計補正予算（第2号）	○
35	令和4年度蕨市水道事業会計補正予算（第1号）	○

※議案第33号・34号・35号については質疑が行われました。質疑の詳細な内容は蕨市ホームページ「ようこそ蕨市議会」の「録画放映」からご覧ることができます。

● ● ● 7月臨時会において議会の構成の一部がかわりました ● ● ●

蕨戸田衛生センター組合議会

武下 涼 宮下 奈美
中野たかゆき 今井 陽子
古川 歩 本田てい子
大石 圭子 根本 浩
三輪かずよし 前川やすえ

戸田ボートレース企業団議会

鈴木 智 榎本 和孝
小林 利規 保谷 武
山脇 紀子 一関 和一
池上 智康 大石 幸一

総務常任委員会

◎大石 圭子 古川 歩 鈴木 智
榎本 和孝 根本 浩 根本 浩

環境福祉経済常任委員会

◎山脇 紀子 武下 涼 池上 智康 ○今井 陽子
小林 利規 大石 幸一

※委員会の◎印は委員長、○印は副委員長。敬称略。